

令和7年度熊本大学大学院教育学研究科の改組について（予告） （本改組計画は、現在構想中です。そのため内容は変更されることがあります。）

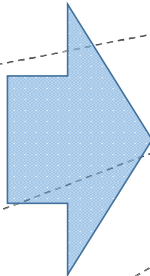
令和6年3月21日

熊本大学の教職大学院（教育学研究科専門職学位課程教職実践開発専攻）は、令和7年度（2025年）に改組を行い、地域の学校教育の課題、教育の国際化や多様化に対応した教員養成機能を強化し、学部からの進学者および現職教員が理論と実践の往還を通して相互に刺激し合いながら、令和の学校教育（初等・中等教育）の牽引者として求められる実践的指導力を身に付けられるように育成して参ります。

これまで教職大学院は教職実践開発専攻のもとに「学校教育実践高度化コース」「教科教育実践高度化コース」「特別支援教育実践高度化コース」の3コースで編成してきましたが、新たに4つ目のコース「教育の国際化実践高度化コース」を設置し、教育の国際化や外国につながる児童・生徒の生活・学習支援、グローバルマインドの育成等に必要な教育課程を編成して参ります。

●新たなコース設置後の教職大学院の構成

教職大学院の課程教職実践開発専攻のもとに、教育の国際化実践高度化コースを設置します。

【旧】			【新】			
専攻	コース	募集人員		専攻	コース	募集人員
		一般入試				一般入試
		推薦入試				推薦入試
教 職 実 践 開 発 専 攻	学校教育実践高度化コース	10人程度		教 職 実 践 開 発 専 攻	学校教育実践高度化コース	9人程度
	教科教育実践高度化コース	14人程度			教科教育実践高度化コース	13人程度
	特別支援教育実践高度化コース	6人程度			特別支援教育実践高度化コース	3人程度
					教育の国際化実践高度化コース	5人程度 ←(新コース)
合計		30人		合計		30人

●人材育成の目的および求める学生像

「教育の国際化実践高度化コース」は、学校や地域の教育を深く理解し、教育の国際化や多様化、外国につながる児童・生徒の生活・学習支援、グローバルマインドの育成等にかかわる深い理解と優れた資質能力を持つ高度な教員養成を目的としています。したがって、本コースが求める学生像は3つの基本像（1. 専門性の高い教員をめざす人 2. 教員に求められる必要な資質・能力を有する人 3. 教育に関する高度な研究への情熱を有する人）に加えて、4. 教育の国際化やグローバル教育支援に関する基礎的専門知識を有する人を求めます。

●入試科目（予定）

- ・学校教育に関する問題【各コース共通】
- ・教育の国際化の知見に関する問題
（・外国語運用能力）

詳細については、今後公表する令和7年度学生募集要項をご確認ください。
同時期に、「教育の国際化の知見に関する問題」のサンプル問題を公表します。